

北海道石狩市のインターンから考える和歌山県の活性化について

インターン先
経済学部石狩市
北田翔太郎

石狩市の基本データ

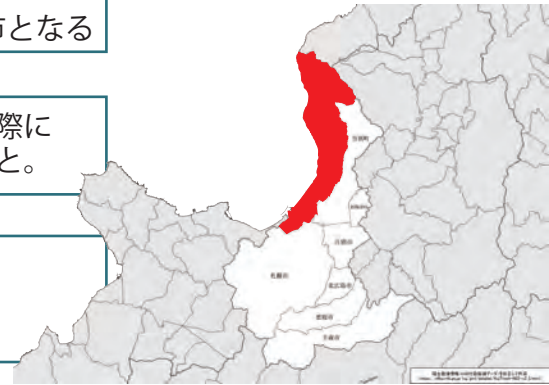
- 面積 721.9 km²
- 人口 58,287 人（厚田区 1,726 人 / 浜益区 1,207 人）
- 特徴 平成 17 年に石狩市に厚田村と浜益村が編入する形で現在の石狩市となる

目標

地域経済に興味を持ち、現在行われている取り組みを知ることに加えて、実際に生活することで、地域にある魅力を活かしたアクションプランを提案すること。

活動内容

- ① 受入企業・地域経済の課題を解決するアクションプランの提案
- ② 受入企業での就労体験（飲食店、キャンプ場、海水浴場、農園など）
- ③ 活動日誌の作成・発信



① アクションプランの内容（抜粋）

インターンの集大成として活動報告会を関係者の方向けに行いました。

IU(Ishikari Union) 作戦

滞在と就労体験、地域の人との交流を通して、石狩市内での相互理解を深める必要があると感じたため、市内 3 つの地域（厚田・浜益・石狩市街）をそれぞれ国に見立てて、あらゆる活動を行う。

I IU 観光情報局の作成

観光情報の取得は石狩市市街地に限定されていたため、広域的な観光センターの設置を提案。既存の道の駅に観光情報を充実させるのはどうか。



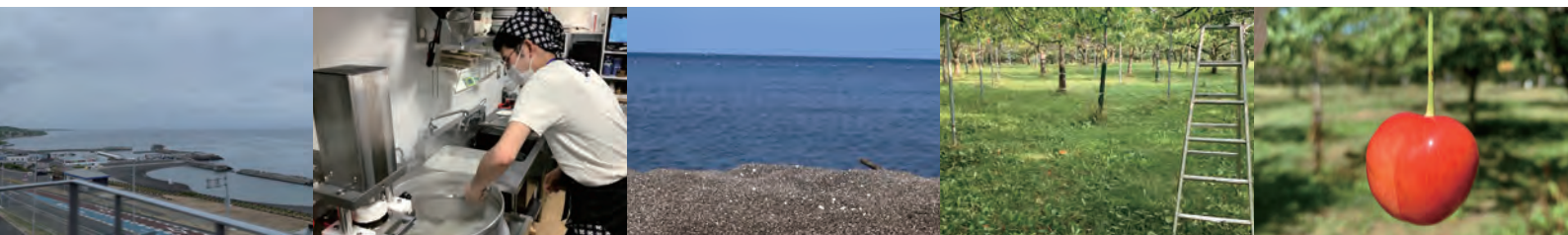
II 山村留学の実施

都市部に住む人への自然学習や他地域の人との交流の機会提供を目的に構想。自然体験ツアーをメインとした子ども向けコースと就労体験・研究を目的とする学生向けコースの 2 つを提案。



② 就労体験

5 つの事業者で就労体験を行いました。厚田区ではキャンプ場運営の補助や道の駅でのアンケートなど観光に関する事業者に受け入れていただき、浜益区では 2 つの果樹園で剪定や収穫補助を行いました。また、海水浴場の清掃活動に地元中学生と共に参加し地域活動にも参加しました。



道の駅あいらど厚田での体験の様子

浜の清掃を行ったはまますピリカビーチ

就労体験を行った善盛園の様子

善盛園で栽培されているさくらんぼ

③ 活動日誌の作成・発信

以下の URL にて就労体験と発表会準備に向けた内容を公開
<https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/soshiki/syookour/62274.html>

インターンを通しての学び・考え

アクションプランの提案に向けては、メンバー間で綿密に意見を調整することの大切さを感じました。地域の魅力を発信する際にどのように特徴づけや差別化を行うのかの難しさを学びました。今回のインターン先であった石狩市と和歌山県を比較すると、都市部からのアクセスや地域資源の点に加えて石狩市では 3 区から構成されており和歌山では 7 つの振興局から構成されている点で似ていると部分があったため、今回の IU 作戦の考えを応用することも可能ではないかと考えました。